

キセキクリーンプロ
KISEKI CLEAN PRO <希釈用> の使用方法について

【用途】モノや器具、施設内、浴室内、空間除菌・消臭

【使用方法】

- ◆キセキクリーン専用ボトルへの詰替え、加湿器に入れて水道水で希釈してご使用ください。
- ◆テーブル・ドアノブ・トイレ回りや便座などの対象物に直接スプレーして下さい。
その後は、自然乾燥またはペーパータオルなどで拭き取して下さい。
- ◆調理器具（まな板や包丁など）を除菌する場合、直接スプレーした後、水道水で洗い流してからご使用下さい。
- ◆おもちゃ等に直接スプレーした後、ペーパータオルなどで拭き取して下さい。
※ぬいぐるみには直接スプレーし、自然乾燥させて下さい。
- ◆空間除菌の際は、次亜塩素酸水対応の超音波加湿器を推奨しております。

【希釈方法】

- ◆除菌&消臭：スプレーボトルへの詰め替え時は、水道水で2～3倍に希釈してご使用ください。
- ◆空間除菌：噴霧器・加湿器使用の際は、水道水で5～10倍で希釈してご使用下さい。（当日中の使い切りを推奨）
加湿器事態が汚れていると、噴霧口から噴霧された際に濃度は著しく低下する場合がございますので定期的に清掃し、ご使用ください。

【空間噴霧の基本的な考え方と効果と安全性について】

キセキクリーンは菌やウイルスなどの微生物には除菌効果を示しますが、人体には無害で影響がありません。室内空間において、菌やウイルスなどの微生物は空中に浮遊しているものよりも、床面や家具・ドアノブなどの固体表面に付着している存在数の方がはるかに多いと言われています。空气中に浮遊している菌の制御は換気に対応できますが、付着菌は除去することができません。キセキクリーンを次亜塩素酸水対応の超音波加湿器で空間噴霧することにより、床面や家具・ドアノブを含めた空間全体の除菌・消臭効果が期待できます。希釈後の濃度は保管方法により変わります。冷暗所で保管する事で著しい濃度劣化は防げます。下記保管方法と注意事項をお読み頂き、正しい方法でご使用ください。

キセキクリーンは、2009年11月11日に（財）日本食品分析センターにて「ウイルス不活化」及び「ラットを用いた経口及び全身吸入暴露による急性毒性試験」（試験番号：第09023521001-01号）を実施し、「検出可能な毒性なし」との結果を得ております。また、キセキクリーンの噴霧による浮遊ウイルスの除菌効果も確認しております。

製造元	原材料	消費期限
株式会社キセキ	水・次亜塩素酸ナトリウム・希塩酸	製造より12ヶ月

製造方法
特許技術の設備で適切な管理のもと水をベースに次亜塩素酸ナトリウム（除菌効果）と希塩酸（消臭効果）を希釈混合させた製法【二液混合方式】で生成しております。 キセキクリーンプロは微酸性次亜塩素酸水の詰替え希釈タイプです。

出荷時の有効塩素濃度とpH値
有効塩素濃度 200ppm / pH値6.0～6.5（中性）

正しい保管方法と注意事項
商品の性質上、紫外線や高温になる場所に保管しておくと塩素濃度の劣化に繋がります。遮光性ではない透明のボトルに入れて紫外線の当たる場所に置いてあった場合、1週間ほどで濃度は半分以下になります。紫外線や高温になる場所を避け冷暗所で保管し、開封後は早めにご使用ください。また、目に入らないようにご注意ください。金属製の商品に直接噴霧し放置した場合、錆びる場合がございますのでしっかり拭き取して下さい。